



# 根知小だより

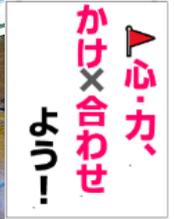
令和6年度5月号 令和6年5月15日発行

糸魚川市立根知小学校  
〒949-0531  
糸魚川市東中 5121-1  
Tel 025-558-2100  
Fax 025-558-2109  
Mail  
nechi@itoigawa.ed.jp

## ◇運動会練習、真っ盛りです!!

ゴールデンウィークも明け、子どもたちは爽やかな5月の季節の中で元気に学校生活を送っています。特に熱気を帯びてきた運動会の応援練習は、休み時間も使って一生懸命、準備、練習を頑張っています。

今年は全校12名全員が応援団。6年生の掛け声に合わせて大きな声を出す様子とともに「ここはこうしたらいい、もっとこうしよう」と声を掛け合う様子が見られます。『心・力、かけ×合わせて』みんなが心を一気に頑張っている様子が表れているなど感心しているところです。一人一人への注目度も上がり、恥ずかしさや緊張感もあるかと思いますが、根知っ子の発表力、表現力の高さを今年もぜひ発揮してほしいと願っています。「少し疲れがあるかな」など様子を見て、十分な睡眠や休養も取るようにお声掛けください。



## ◇あたたかい地域の方のお心遣いの中で。

今年も上町屋の青木さんからレンギョの苗木をいただきました。今年は体育館の横にかためて植えたところ、とてもきれいに見栄えよくなりました。

山寺の伊藤さんからは、カブトムシの幼虫をいただきました。最初は、動く様子を怖がっていた子も、職員室前の大きな水槽に入っている幼虫に興味をもっているようです。豊かな自然環境の中で、地域の方のたくさんのお心遣いや愛情を受けて育つ子どもたちは本当に幸せだと感じています。6月には台湾大学の方やワーケーションの子どもも来校します。また新しいつながり、交流が生まれることを期待しています。図工の時間には根知のゆるキャラを考えました。コマドリアニメして命を吹き込みます。地域から体験したこと、感覚、思いを大切に、それがどんどん発信できるよう学習も進めています。



## ◇6月のおもな行事予定 運動会前、草刈りへの御協力、ありがとうございました!

3日(月)	プール清掃予備日	17日(月)	ワーケーション受入
5日(水)	全校集会、委員会	18日(火)	遠足(高浪の池~フィッシングパーク)
6日(木)	中学校区小小交流会(6年)	19日(水)	遠足予備日
7日(金)	フリー参観日、親子健康教室 救急法講習会	21日(金)	プール授業開始、23年月末5限後 下校
10日(月)	生活リズム強調週間(~16日)	24日(月)	家庭学習強調週間(~3日)
11日(火)	台湾歓迎ハル1回目	25日(火)	学級づくり研修会、全校5限下校
12日(水)	台湾歓迎ハル2回目、クラブ	26日(水)	クラブ
14日(金)	台湾国立大学来校(9:30~11:40)	28日(金)	第1回根知っ子いじめ見逃しゼロ スクール集会(仮)



# ◇「遊び」の価値と効果イコール＝「学び」(5/1全校集会より)

GWの中日、事故の連絡もなく、みなさんがそれぞれいろいろな場所に出かけたり、様々な体験をしたりしていることを想像しています。もちろん、どこかに出かけなくても、家の畑を手伝う、ゆっくりと本を読む、温かい日差しの中でのんびりするもよい休みかと思えます。有意義によい時間を過ごしてください。(中略、一昨年の「友達とは」の質問5つ、恥ずかしい気持ちの振り返り)根知小は市内で一番小さな小学校になりました。ですが一番仲の良い学校ではないかと感じています。これが一年間、続くとうれいですね。

**遊びの価値**  
体力向上、コミュニケーション、社会性、創造性、柔軟性、自主性、積極性、アイデア、問題解決能力、協調性、挑戦心。まじめる注視

さて、今日のもう一つ「遊び」についてお話をします。「そもそも、なぜ私たちは遊ぶのだろうか?」「遊ばないとどうなるの?」「ぼくって遊ぶのが下手なのかな?」などなど遊びについても考えどころは、たくさんあります。私達の生活で「遊び」は非常に重要です。調べたところ、遊びには、みなさんの成長にとってよいことがたくさんあることがわかりました。まず、身体が成長し発達します。遊びは身体を動かす機会を多くし、基本的な体力や運動能力を向上させます。また、一生懸命、遊ぶとお腹がすき、食欲が増えると体もぐんぐん大きくなり成長します。また、順番を守る、ルールを守る、遊びの相談をするなど、遊びを通じてコミュニケーション能力や社会性が身につきます。友達との人間関係をスムーズに行う方法を学び、相手の気持ちが理解できるようになります。さらに、「今日はどんな遊びをしよう」新しい遊びを

考える創造力や様々な遊びに対応する心の柔軟性を伸ばすことができます。自由に試したりひらめいたりする中で、新しいアイデアを生み出す力を養います。その他にも「これをやってみたい」「こんな遊びをしたい」という気持ちを育て、自主性や積極性を養い、挑戦できるようになります。最後に、遊びは、その中で起きる様々な問題を解決する力を伸ばします。トラブルが起きて難しい場面が起きて、楽しみながら何とか問題を解決しようとし協調性を伸ばします。つまり、遊びは私たちの成長になくてはならないものであり、その中で多くのことを学ぶことができるということです。考えてみれば、そうですね。私達は、赤ちゃんのころは一人遊びしかできなかったのに、今は、いろいろなルールを守り、順番を守り、友達の中で関わりながら、遊ぶことができるようになりました。

少し違う視点で遊びを考えてみます。大昔、原始時代に生の肉を食べていた人がいました。その隣でたまたま焚き火をする人がいて、ふぎけた人が肉を火の中に突っ込んでみたところ「なんか面白いぞ、そして食べてみたらこれは美味しい」、食べ物を焼くようになった最初の頃を想像することもできますね。遊び心、ありますよね。木の実をパカーンと木の枝で打ってみたら、思い切り遠くへ飛んでいった、それが野球になったのかもしれないし、足でボカボカけりあっていたものが、サッカーというスポーツに繋がったのかもしれない。つまり、遊びの中の偶然、遊び心が積み重なってできたものが、今の人間の文化や社会だということです。遊びや遊び心って大事ですね。

**遊びから学ぶ**  
**あそび＝まなび**  
**学ぶ中で遊ぶ**

最後に、もう一つ遊びを違う視点で捉えようと、遊びは簡単すぎても面白くないし、難しすぎても面白くない面があります。例えば、常に勝ち続けるゲームがあったとします。これって面白いかというと、いつも勝つから、あきてしまい面白くないですね。必ず飛べる3段の跳び箱、跳べるのがわかりきっているから挑戦のしがいもなくつまらないし、勉強も同じだと思うけれど、わかりきった1+2=3みたいな問題は、もうやる意味もわからないし、つまらない。つまり、できたりできなかつたり、失敗したり成功したりするから、やりがいがあって面白い。そういうことになります。遊びも同じです。勝ったり負けたりすることを楽しむ、できたりできなかつたりすることを楽しむ、失敗を恐れずに遊ぶ、そのためには「これは遊びの中でのことなんだ」と安心して、失敗できる仲間や友達との関係が大切になります。お互いに、「どんまい」とか失敗してもいいよと言える関係でないと遊びは成り立ちません。そうだね、失敗するたびに責められたら、それはもう、遊びではなくて大真面目に、きちんとやる仕事のようなものになってしまいます。遊びの中でも、安心がとても大切になるということです。

実は、勉強や学びも遊びにとっても近いところにあります。勉強するの楽しいなという人は、遊びの時のように問題をとき、学んでいます。学びは、何かに出会って自分が新しく覚えたりできるようになったりして変化することですから、遊びも夢中になることで、できないことができるようになったり、新しい面白さを発見して楽しくなったりして、自分が変わっていきます。もともと遊びと勉強、学びは、とても近い。学ぶときにも、友達がいた方が楽しかったり、学び合ったりできるのも遊びと似ていますね。お互いに、真面目になりすぎると相手を尊重できず責めたくくなります。そこには注意が必要です。安心と失敗OKの間に遊びや学びがあり、その大切な関係、良い友達関係の中で、大いに遊び、学んでいきましょう。ゴールデンウィーク、後半4日間も、たくさんの経験と学び、遊びを深めてください。お話、終わります。 [https://fin.miraiteiban.jp/asobi\\_roots/](https://fin.miraiteiban.jp/asobi_roots/)参照



